



島教協

《 すべては「子どもたちのために」 》 情 報

http://www.kyougikai.org

E-mail
office@kyougikai.org

〒693-0011 出雲市大津町2214 Tel/Fax:0853(22)7762 代表者 吉田 修 編集人 曾田史郎

No.662

教育研究全国大会 (宮崎大会)

大会主題

今を生き抜き未来に活きる力を育む教育実践
～主体的にたくましく学ぶ子供の育成を目指して～

八月二日(土)、三日(日)、宮崎市のシーガイアコンベンションセンターにて、全日本教職員連盟の第三十一回教育研究全国大会が開催されました。台風の接近が心配された宮崎市でしたが、島教協からは六名、全国各地から延べ一三〇〇名の会員が集まり、研修を深めました。

大会初日は、七つの分科会に別れ、全国各団体より選出された教職員による提案発表が行われました。第一分科会では、出雲市立長浜小学校伊藤美緒教諭が書写学習を中心とした伝統文化の理解を深める実践について、第五分科会では出雲市立神戸小学校佐野美保教諭が体育の授業づくりを通しての体力向上について、それぞれ提案発表を行いました。

また、指導助言者による「指導者ゼミナール」も行われ、最近の教育事情についての講話に加え、参加者の悩みや質問に対し、指導の先生方から明確にお答えをいただくことができました。

大会二日目の開会行事には、来賓として、中園司文部科学省大臣官房審議官、衛藤藤一参議院議員、河野俊嗣宮崎県知事ら多くの方々にご臨席いただきました。

記念講演では、「夢を追いかけて」諦めなければ夢は叶う」と題して、北京オリンピック銅メダリストの朝原宣治氏より講演がありました。

参加者から全国各地の実践や他県の方の話を聞くことで、たいへん刺激になった。朝原氏の講演を聞き、指導者の影響の大きさを感じた。教員としてのよりがなければ、という気持ちになった。来年度、たくさんの会員さんが参加されるといいと思った。」との感想がありました。

来年度の全国大会は、八月八日(土)より香川県高松市で開催される予定です。是非、ご参加ください。



八月三十日(土)、島教協は第三回執行委員会を行い、会員の皆さんにご協力いただいたアンケート結果をもとに、県教委への要望内容について検討をしました。

主な内容としては、三十五人以下学級の推進、特別支援教育の充実、再任用制度のあり方、勤務時間の適正化について、現場の実情を交えながらの議論がなされました。

現在の教育諸課題を解決していくためにも、教職員の定数を増やすことは必要不可欠です。

すべては子どもたちのために」の理念のもと、島教協だからこそできる要望提言があるはず。それを推し進めていきます。



【島教協 臨時総会のご案内】

十月二十五日(土) 午前九時半より
ビッグハート出雲 茶のスタジオにて

「今年度、新規加入者を増やそう」と呼びかけてきましたが、八月までに目標人数に達することが叶いませんでした。

つきましては、今後の島教協の運営(専従制)について、執行部より皆さんに説明・提案し、ご了承をいただくために臨時の総会を開催いたします。

後日案内を送ります。重要な議題です。総会を成立させるためにも可能な限りご出席いただきますようお願いいたします。

教育シンポジウム兵庫 ご案内

場所・・・ラッセホール 兵庫県神戸市
 日時・・・11月29日(土)
 18:00～20:00 記念レセプション
 11月30日(日)
 9:00～12:00 シンポジウム
 テーマ・・・「今、世界に伝えたい日本」
 ～文化融合の地より～
 参加費・・・5千円
 (交通費、宿泊費込み)
 参加人数・・・4人

交通手段等、相談に応じます。
 お問い合わせや申し込みは、
 島教協事務局まで。
 Tel(Fax)0853(22)7762



講師研修会を開催

七月六日(土)、八月九日(土)、八月十六日(土)、教員採用試験に向けての研修会 講師研修会をビッグハート出雲にて行いました。

島教協本部役員により、模擬面接、模擬授業、小論文演習などを実施し、参加された方々にとつて中身の濃い研修となったようです。特に、小論文の書き方についての講習は参考になったようで、何回かの演習添削を繰り返すことで、参加された方に自信をつけていただけたようです。

このような機会を設け、事務局として力のある方が採用されるようお手伝いをすると共に、採用後に入会していただくよう働きかけているところです。



中国・四国ブロック会議 ご案内

場所・・・土佐御苑 高知県高知市
 日時・・・10月11日(土)～12日(日)
 内容・・・実践発表、講話
 「高知県の学力向上に向けた取り組み(仮)」
 「教育現場における課題(仮)」等
 参加費・・・5千円 (交通費、宿泊費込み)



お問い合わせや申し込みは、
 島教協事務局まで。

署名活動のお願い

先日、学校代表の方宛に署名簿を送付させていただきました。早速署名をして、事務局へ送ってくださる会員さんもおられ、感謝しております。

昨年度は島教協として1420筆、全日教連として6万筆の署名が集まりました。議員さんに要望する際、数が大きな力になります。今年度も昨年度以上に署名が集まりますよう、ご協力をお願いします。

申請忘れ ありませんか？

島教協慶弔規定

- ①結婚したとき 5,000円
- ②子女誕生 5,000円
- ③永年勤続30年 5,000円
- ④病気見舞金 5,000円
(傷病休暇1ヶ月)
- ⑤住宅災害見舞金 状況に応じて

お問い合わせ・申請は、事務局まで。

▼七・八月の学校訪問、お忙しい中ご協力いただき、ありがとうございます。訪問で聞かせていただいた現場の実情を県教委や関係諸機関に届け、要望活動に活かしていきたいと考えています。▼全米オープン男子シングルスで錦織圭選手が日本人として初の決勝進出、すばらしい活躍を見せてくれました。プレーにも魅了されましたが、英語でのインタビューの受け答えにも目を見張るものがありました。「グローバル人材」という言葉が頭に浮かんだ方も多いのではないのでしょうか。▼国の方では、英語教育の早期化について検討されています。「英語は早くから学べば話せるようになる」という意見もありますが、話せる話せないという視点ではなく、英語を使って何を話すのかということがこれからの社会で必要とされる力なのではないでしょうか。▼「自分はこれをやりたい。話したい。伝えたい。そのために英語が必要だ」英語教育の充実が先にあるのではなく、子どもの内面的な育ちを何よりも大切にしていかなければならないと考えます。

▼二学期が始まり半月ほど経ちました。慌ただしい毎日が続いていることでしょう。どうかご自愛ください。(ろ)